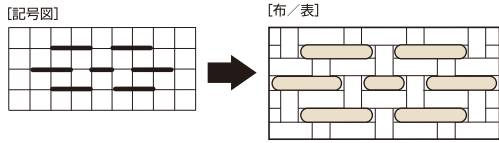


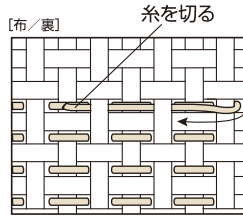
こぎんの刺し方&図案

記号図の見方と刺し方

◆ 図案1マスは、布目1目×1目です。

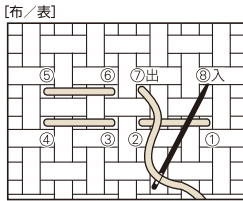


刺し終わり



◆ 刺し終わりは表に糸が出ない様に2~3目ずつ戻り、糸を切ります。
(刺し始めも同様に、糸の始末をします。)

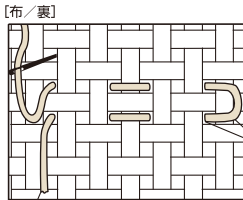
刺し始め



◆ 玉結びをせず、糸端を4cm~5cm残して刺し始めます。

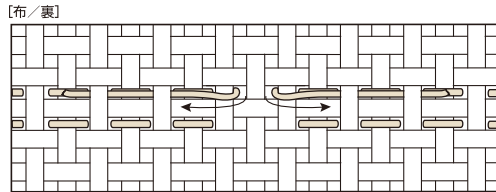
◆ 布の目に沿って、横に刺し進んでいきます。

◆ 段が変わるときは裏に渡る糸を0.2cm~0.3cmたるませて折り返します。



刺し始めは4cm~5cm残しておく

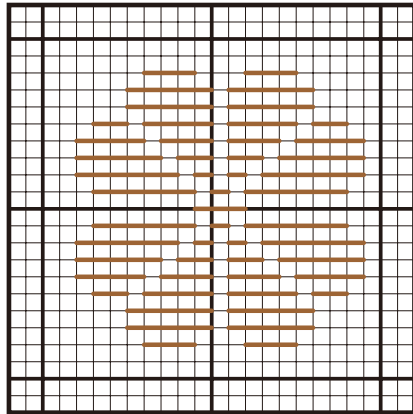
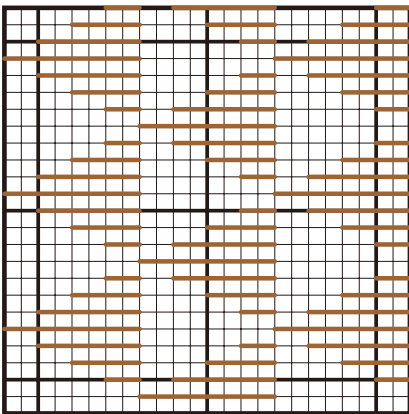
糸端の始末



◆ 糸をつく時は、図の様に糸端を始末すると、裏側がきれいに仕上がります。

こぎん刺しのポイント

- 1針刺すごとに針を抜き、糸がきれいに渡るように同じ引き具合で刺します。
- 糸を引きすぎると布が引きつれたり布の目に糸がかかれてしまうので注意してください。
- 刺し間違いがないか、段ごとに確認しながら進めます。刺し間違いがあった場合は、針の頭で1目ずつ抜き、刺し直してください。
- 刺し始めに残した糸を巻き込まないように注意してください。
- 糸によりがかかってきた場合は、よりと反対向きに針を回し、よりをもどしながら刺します。



布・・・ NO.1100 コングレス
または NO.3500 リネンクロス

(図案は実物大ではありません)

